

第3 1回技術研究発表会 梗概 < I 論文 >

C (1) .都市の再興・まちづくり

【HP 掲載No.C01】

発表No.	C01
タイトル	グリーンインフラとしての雨庭による敷地の雨水流出抑制の可能性
所属・名前	清水建設株式会社 平野 堯将 渡部 陽介 米村惣太郎 東京都市大学 横田 樹広 京都大学 張 林瀛 柴田 昌三 森本 幸裕 京都先端科学大学 丹羽 英之
キーワード	①グリーンインフラ ② 雨庭 (レインガーデン) ③ 都市水害緩和
<p>ゲリラ豪雨等による都市水害のリスクが増大する中、都市のグリーンインフラとして、雨庭 (レインガーデン) に対する期待が高まってきている。雨庭とは敷地の建物・道路などに降った雨水を集め、一時貯留・地中浸透させる窪地状の緑地である。都市水害緩和や景観改善、生物多様性など多様な効果をもつ緑化技術として、欧米都市で急速に普及し、国際環境認証 (LEED 等) でも高く評価されている。しかし、湿潤気候で降雨量が多い日本では未だ整備実績が乏しく、定量データに基づく効果検証や設計・施工がなされていないのが現状である。本発表では、国内で先駆けて整備された雨庭 (於：京都学園大学京都太秦キャンパス中庭) を対象に、雨水流出抑制効果の実測および敷地レベルの効果推定に基づき、雨庭の可能性を検討した結果を報告する。</p>	